



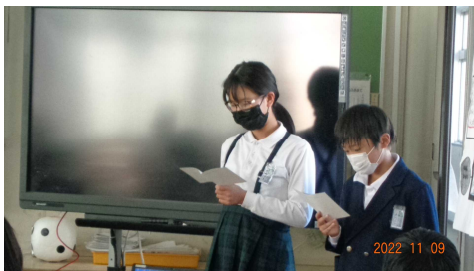
弁護士協会主催いじめ防止授業を実施しました

9日5校時は、5年生を対象とし標記授業が行われました。神崎市出身で現在市内に事務所を構えていらっしゃる下津浦公先生がお見えくださり、実際のいじめの例も出されながら、熱く語ってくださいました。多くの示唆がありましたが、一番は「いじめは違法行為」ということでした。悪口を言うことは、名誉毀損罪、相手をたたくことは暴行罪など、大人だったら罪状名がついてしまうこと、そして何と言ってもいじめという行為は相手の「学校で安心安全に過ごす権利を根こそぎ奪ってしまう」ということでした。

その後、いじめをされたらどんな気持ちになるのか、いじめが毎日続いたらどうか、もし自分が加害者になってしまつて相手が学校に来られなくなつたらどんな気持ちになるのかなど、子ども達に問うていかれました。子ども達は、真剣な顔で問われたことに自分なりの答えを見つけていました。

後半には、実際のいじめ事件の様相を教えてくださいました。実際に書かれた文字を見て、子ども達はいじめがなぜ犯罪になるのかということを感じ取っていたようです。そして、自分がいじめを見てしまったらどうするのか、誰にも言えなかつたらどうするのか、大人の誰かに言うこと、それも難しい時は、そつと寄り添うことだけでも心強いこと、と言われて話を閉じられました。子ども達が感想を翌日書いたそうですが、きっと自分はどう行動するのかを綴っていることでしょう。

今回は弁護士協会のご協力により無償でおいでくださいました。来年は有償でもおいでいただきたいと思う内容でした。御多用の中、おいでくださった下津浦先生にこの場を借りてお礼申し上げます。



事業名
佐賀県弁護士協会
「いじめ予防授業」



1年生がNIEノート作りに挑戦！

8日に、佐賀新聞社からNIE担当の多久島先生と記者の中島さんが来校し、授業に参加してくださいました。1年生は、今までお家で保護者の方と取り組んでいたのですが、今回は自力で挑戦。記事を選んだ後のコメントを書く際は、お二人の力も借りながらの記述となりました。

授業の最後には、多久島先生から新聞ができる様子を画像で紹介いただきました。新聞ができるスピードの速さに歓声があがっていました。

なお、この様子は、佐賀新聞12日付けに掲載されています。販売店様のご厚意で全家庭配布済です。ぜひ、様子をご覧ください。



先日の西部っ子暗唱大会の感想を1年生の保護者様からいただきましたので、転載いたします。特に、1年生はわずか半年であれだけの内容を暗唱できていることは素晴らしいと思います。この力を今後も伸ばしていきたいです。もちろんどの学年も前号の通り急成長です！

1年生もですが、どの学年にも感動されたとの言葉を嬉しく思います。保護者の皆様の言葉は子ども達のみならず、担任にも励みとなります。有り難うございました！

西部っ子学習発表会の感想 (千代田西部小のみなさん)へ
読者会、どの学年も一生懸命さが伝わってきて、大層すばらしいです。
長い文章を覚えている姿に、とてもおどろきました!! すいておね!! きっと大事にた
こと(1)。その努力にも、感激しました。本当に上手でした!!
(高橋果歩、旺雅の母)より
<おうがへ>
読者会も感想のことも、とて上手でした!! いっぱいお話を聞かせてくれて、母もうれいよの

西部っ子学習発表会の感想 (西部小の皆さん)へ
1年生は、さん張りながら、堂々と立ち、大きな口を開けて、がんば
りましたね。たくさん練習したんだとうなと感心しました。
6年生のみなさん、修学旅行が学んだこと、平和について、
1～5年生、そして私たちに教えてくれて、ありがとうございます!!
(河村陽菜月(母)より